

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	農業振興・支援事業	担当課 【2】	農林水産政策課
		評価者(担当者)	松本 留美子
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	(4)活力とにぎわいのある産業のまちづくり	重点 施策 【4】
	主要施策(節)	(1)農林業の振興	
	施策区分	(2)農産物の振興	<input type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 農業制度資金利子補給金交付要綱・異常寒波に係る農家経営安定緊急特別対策資金利子補給金交付要綱 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし		
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務		
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 6 項 1 目 3 細目 2 】		

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	農業経営が出来なくなることで、耕作放棄地の増加や地域農業の衰退が懸念される。そのため営農を続けるために結成されている協議会等の組織強化を図るなどの支援が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	農業者・農業振興関係協議会
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	農家の育成や経営の安定化を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 負担金 】
事務事業の具体的内容 【14】	①負担金を支出することによって、関係団体等の運営支援を行う。 ②農業者団体に対して品質向上、所得向上を目的に開催する研修等に対し補助する。 ③農業経営の安定化のため、制度資金の利子補給を行う。 ④環境にやさしい農業に取り組む団体へ補助する。 ⑤農産物直売所「郷〇市」の貸館業務を行う。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ⇒ ① 農業振興関係協議会等負担金事業 ② 農業振興関係協議会等補助事業 ③ 利子補給事業 ④ 環境保全型農業直接支払交付金事業 ⑤ 郷〇市施設貸与事業

《事務事業実施に係るコスト》

			H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入 コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	— %	108,713	26,300			
		県支出金	— %	1,679	1,465	2,162	14,221	
		起債	%					
		受益者負担						
		その他				6	6	
		一般財源		8,769	7,106	8,257	8,694	
	【16】 小 計		119,161	34,871	10,425	22,921	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0		
	職人 員件 の費	職員人工数		1.49	1.23	1.50	1.50	
		職員の年間平均給与(千円)		5,685	5,610	5,610	5,610	
【17】 小 計			8,471	6,900	8,415	8,415		
合計		127,632	41,771	18,840	31,336			

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 農業振興関係協議会等負担金事業	事業運営のための負担金を支出する。	負担金支出団体数	団体	14	14	14	14
② 農業振興関係協議会等補助事業	補助金を交付することにより事業運営を補助する。	補助金交付団体数	団体	10	10	10	10
③ 利子補給事業	金融機関から借り入れた資金の利子を補助する。	補給農家の延べ戸数	戸	187	303	164	160
④ 環境保全型農業直接支払交付金事業	環境にやさしい農業を取組む団体へ補助する。	補助金交付団体数	団体	6	7	9	9
⑤ 郷〇市施設貸与事業	農産物の展示及び販売を目的として施設を貸与する。	貸与日数	日	365	365	365	365

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 利子補給率	金融機関が請求した利子に対する支払金額の割合	%	100	100	100	100
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	農業団体の事業推進及び農産物の振興に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	「郷〇市施設貸与事業」については、施設の適切な運営形態について、改善の余地がある。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	農業経営が出来なくなることで、地域農業の衰退が懸念される中での農業振興支援は必要であると考えため現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	「郷〇市」直売所の適切な運営について検討を始めた。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	関係団体への負担金は、総会等で決定されたものであり、組織の運営上、必要不可欠なものである。また、団体への補助金については、必要に応じて金額の見直しも必要である。	評価責任者 吉永 訓啓
------------------	----------------------------------------------------------------------------------	----------------